

おくすりQ&A

新しい水虫のお薬について教えてください

水虫とは、カビの一種である**白癬菌（はくせんきん）**により起こる足の皮膚病です。白癬菌は、足だけでなく手や体にも感染することがあり、感染する部位によって皮膚症状は異なります。

中でも白癬菌が爪に感染し、爪の奥深く（爪床）に潜んだ「**爪白癬**」は、**塗り薬の有効成分が白癬菌まで届かない**こともあり、治療には主に飲み薬が使われていました。しかし、爪白癬に使われる飲み薬は肝臓に疾患がある人には使用できなかったり、他の薬との飲み合わせが悪かったりするものがあつたため、十分な治療が行えない患者さんもいました。

そこで登場したのが、今回紹介する「**クレナフィン® 爪外用液 10%**」（2014年7月発売）です。この薬は、日本で初めての爪白癬専用の塗り薬です。

Q. 新しい塗り薬はどのような薬ですか？

A. 今までの塗り薬と異なり、ターゲットとなる**爪床の白癬菌まで有効成分が到達して効果を発揮**します。今までの塗り薬はケラチンとの親和性が強く、ケラチンと結合した状態で爪の表面にとどまってしまうため、爪床まで浸透することができませんでした。クレナフィン®の有効成分であるエフィコナゾールは、ケラチンと適度な親和性をもっていて、結合しても再び離れて爪床まで浸透することが分かっています。

ボトルの先端にハケがついているので、マニキュアのように薬を塗ることができ、爪にまんべんなく塗っても手を汚すことはありません。

Q. 使い方を教えてください。

A. クレナフィン®を塗るときのポイントは、爪の左右、根本、先端の「**皮膚との境目**」に**薬液が付くようにしっかり塗る**ことです。ただしアルコールが含まれているため刺激を感じる場合もあるので、皮膚についた余分な薬液は、ティッシュや綿棒で拭き取るようにします。

爪白癬は、しっかり治療しないと再発したり、他の部位に広がったりすることがあります。爪の生え変わりのスピードにもよりますが、少なくとも**手の爪では3～6カ月、足の爪では6～10カ月程度の治療期間が必要**となります。医師から「完治した」と言われるまで、根気よく治療を続けましょう。

執筆薬剤師 小林 悠

わたしの健康とくすり

第227号



今月の内容

- ・平成26年「わたしの健康とくすり」総目次
- ・インフルエンザ
- ・新しい水虫のお薬について教えてください

ミラクルフルーツ（アカテツ科）

西アフリカ原産の常緑樹で、日本では温室で栽培されます。白い小さな花が咲いた後、アオキの実に似た赤い果実をつけます。この果実を30秒ほど咬んだ後に、酸っぱいものを口に含むと甘く感じます。酸っぱさもそのまま感じますので、レモン汁は甘酸っぱいジュースのようです。これは舌に付いた「ミラクリン」という成分が酸に合うと形を変え、舌の甘味を感じる部分を刺激するためです。

写真・文 指田 豊

2014年12月発行

発行者 八王子薬剤センター 茂木 徹

東京都八王子市館町 1097 電話 042-666-0931

協力 八王子薬剤師会

平成26年「わたしの健康とくすり」総目次

お読みになりたいものがございましたら、お気軽に職員にお申し付けください。
来年もよろしくお願いたします。

	疾患シリーズ	ちょっとお耳を	おくすりQ & A
No.216	慢性閉塞性肺疾患（COPD）について ～その3～ COPDはタバコ病	寒い冬の暖房器具について	花粉症の点鼻薬について
No.217	慢性閉塞性肺疾患（COPD）について ～その4～ COPDの診断は？	ノロウイルスに負けないために	トローチのカロリーを教えてください
No.218	慢性閉塞性肺疾患（COPD）について ～その5～ COPDの治療①	自分でできる！ 便秘解消法	緑内障の点眼薬について
No.219	慢性閉塞性肺疾患（COPD）について ～その6～ COPDの治療②	ジャガイモのソラニンにご注意 ～安全にジャガイモを食べるために～	水虫の治療薬について
No.220	平成26年度調剤報酬の改定について	そのシミ、肝斑かも??	目薬（点眼剤）の使い方を教えてください
No.221	認知症とは？ ～その1～ 中核症状と行動・心理症状（BPSD）について	ご存知ですか？ 「ストレートネック」	抗生物質について教えてください
No.222	認知症とは？ ～その2～ 認知症をきたす疾患	薬剤性パーキンソンズムって何ですか？	オーソライズドジェネリックについて
No.223	認知症とは？ ～その3～ アルツハイマー型認知症（アルツハイマー病）	生活不活発病について	薬物乱用頭痛はどんな頭痛なの？
No.224	認知症とは？ ～その4～ レビー小体型認知症	使用済み注射針の回収にご協力ください	人によって薬を使う量、使い方が違うのはなぜ？
No.225	認知症とは？ ～その5～ アルツハイマー病の治療薬	血糖値を緩やかに上げよう！	チュアブル錠について
No.226	認知症とは？ ～その6～ 認知症の予防	リンゴのちから	虫さされのセルフケア
No.227	年間総目次	疾患シリーズ 感染症シリーズ（1） インフルエンザ	新しい水虫の薬について 教えてください

※No.227は都合により「疾患シリーズ」を3ページ目に掲載し、「ちょっとお耳を」は休載とさせていただきます。

編集担当 藪下 健太郎

感染症シリーズ（1）

インフルエンザ

今回から3回にわたり「感染症」をテーマにお話しをいたします。第1回目は、インフルエンザの感染原因と症状、検査法、治療と予防についてです。

インフルエンザは、毎年12月頃から翌年の春先まで流行する感染症です。通常の風邪（かぜ症候群）に比べると発熱の程度や全身症状が強く、特に小児や高齢者では重症化する場合がありますので十分な注意が必要です。

■原因は？

A型およびB型のインフルエンザウイルスに感染することによって発症します。ウイルスが付着した手で鼻や目を触ったり、インフルエンザに罹っている人の咳やくしゃみのしぶきを直接吸い込んだりすることで感染します。現在流行しているA型インフルエンザウイルスは、1960年代の後半から続いているA香港型（H3N2）と、2009年に新型インフルエンザとして出現したA（H1N1）pdm09です。

■症状と検査方法

通常、1～2日の潜伏期間の後に、発熱や身体のだるさ、頭痛、のどの痛み、鼻水、咳、筋肉や関節の痛み等の症状が出現します。検査は、鼻やのどを綿棒で擦った検体を迅速診断キットで調べます。ただし、検査結果が陰性であっても、流行状況や症状などから臨症的に診断される場合があります。

■治療と予防

「ノイラミニダーゼ阻害薬」という抗インフルエンザ薬で治療することが可能です。現在、飲み薬のタミフル®と吸入薬のリレンザ®、イナビル®、注射薬のラビアクタ®の4種類の薬がありますが、効果はどれもほぼ同等です。これらの薬は、ウイルスを直接破壊するのではなくウイルスの増殖を抑えることによって働くため、即効性はありません。また、症状が出たら早めに（48時間以内に）治療を開始するとより効果が得られます。解熱剤や痛み止めは、種類によっては副作用や合併症が生じる場合がありますので、服用する際には医師や薬剤師にご相談ください。

予防にはインフルエンザワクチンが有効です。ワクチンによって発病を100%阻止することはできませんが、重症化や肺炎などの合併症を防止するなどの効果が証明されています。高齢者（65歳以上）や基礎疾患がある方では、同居の家族などがインフルエンザに罹った場合に抗インフルエンザ薬の予防内服を行なうことも可能です。なお流行期の予防には、外から帰ったらよく手を洗うことや、人混みではマスクを着用することなども重要です。

★次回は「かぜ症候群」についてお話ししたいと思います。

東京医科大学八王子医療センター 感染症科 藤井 毅